

大会名称: 第18回全国障害者スポーツ大会 バasketボール競技  
(福井しあわせ元気大会)

開催場所: 勝山市体育館「ジオアリーナ」Bコート

試合区分: No. 20 女子 決勝

期 日: 2018(H30)年10月14日(日)

開始時間: 16:10

終了時間: 17:40



主審: 梅田 香(福井県)

第1副審: 長谷川 雅之(福井県)

第2副審: 辻崎 紀晶(福井県)

東京都 (関東)	○ 75	22 — 6 14 — 17 19 — 10 20 — 16 — —	● 49	秋田県 (北海道・東北)
-------------	---------	---	---------	-----------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	角田 マサコ	18	0	9	0	2	7	4
5		田中 珠莉	-	-	-	-	-	-	-
6	*	鈴木 玲奈	2	0	1	0	1	7	7
7	*	坂本 七海	12	0	5	2	4	19	2
8		鐘田 雅美	-	-	-	-	-	-	-
9	*	子安 みお	19	1	8	0	2	7	3
10		相川 裕美	4	0	2	0	0	0	1
11		須藤 春美	-	-	-	-	-	-	-
12		岩井 亜実	-	-	-	-	-	-	-
13		梅野 麻衣	-	-	-	-	-	-	-
14	*	鈴木 美和	6	0	3	0	0	0	7
15		嵯峨 麗奈	14	0	7	0	0	4	1
HC		大沼 弘法 / TEAM							
		合計	75	1	35	2	9	44	25

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4		保坂 春菜	-	-	-	-	-	-	-
6	*	今野 理紗	16	0	8	0	1	14	0
7	*	齋藤 南海	3	1	0	0	1	4	1
8	*	奈良 美咲	4	0	2	0	0	5	8
9	*	谷 亜佳里	21	0	10	1	2	16	2
10		金持 由美	-	-	-	-	-	-	-
11	*	木村 里奈	5	1	1	0	0	1	2
12		野口 明日華	-	-	-	-	-	-	-
13		畑中 智美	0	0	0	0	2	0	0
14		奈良 美優	-	-	-	-	-	-	-
15		梅田 桜奈	-	-	-	-	-	-	-
HC		今井 理 / TEAM							
		合計	49	2	21	1	6	40	13

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、秋田県はゾーンディフェンス、東京都はマンツーマンディフェンスで始まる。秋田県は、スクリーンプレイから#6のドライブインで先制するも東京都がディフェンスのプレッシャーを強め、なかなかシュートまで行けない。一方、東京都はオフェンスリバウンドを頑張る、#7のバスケットカウント、#4のインサイドプレーで得点し、開始5分、2-9になったところで、秋田県がタイムアウト。その後も東京都の勢いは続き、#9のスティールからのレイアップや#7のインサイドで得点を重ね、6-22と大きく点差を拡げた。

第2ピリオド、互いに流れがつかめないままゲームは進み、残り3分東京都の#15の連続得点で20点差になったところで、秋田県がタイムアウト。その後、秋田県はスクリーンプレイからの#9のドライブインや#11の3P、#6のゴール下で点差を縮め、23-36で終了。

第3ピリオド、互いにディフェンスは変わらない。東京都は連続速攻に加え、速いパス回しと1対1で切り崩し得点を積み重ねる。一方、秋田県は、スクリーンプレイで活路を見出そうとするが、なかなか決まらない。その中を#6と#9がオフェンスリバウンドを頑張る得点する。

第4ピリオド、秋田県はハイロープレーでゴールを狙おうとするが東京都は守り切る。東京都は最後まで全力で走り、実力を見せつけ75-49で見事優勝を飾った。最後まで精一杯戦った両チームの健闘を称えたい。

担当者: 藤井 克明((一社)福井県バスケットボール協会)

(公財)日本障がい者スポーツ協会

